

# 女性の翼



本年度で6回目となる、女性の海外視察研修（女性の翼）が10月12日～15日までの3泊4日で48名が参加し、香港・中国を視察しました。

香港では老人福祉施設及び高層アパートに住む一般家庭を、中国では経済成長著しい経済特別区の深圳を視察しました。

異国の文化、歴史、生活に触れ、視野を広げることができ、すばらしい研修となりました。

## これからの生活、地域の活性化に役立てたい

团长 越川幸子（谷中）

友人に誘われて応募した光町女性の翼。私にとって初めての海外への旅です。以前に参加された方々の話を聞いたり、本等を読み、香港や中国のイメージを頭の中で膨らませながら毎日の農作業をしておりました。

7月に行われた事前研修時に、私には大任過ぎる团长という大役を仰せつかってしまい、今までの気分は何処へやら、責任の重さだけが頭の中にこびりついた状態での出発の朝を迎えました。

町民会館に集合した皆さんの顔は、輝いて普段より生き生きとしていました。

成田からの空の旅は、快調で四時間はあっという間



とまどっている人達は大勢いる事だと思えます。

貧富の差の大きい香港ですが、低所得者アパートを見せていただきました。狭いスペースを本当によく改造してきちんと片づけた

で香港に到着しました。香港の歴史は、植民地という不安定な状況の中で百年も生きぬき、二年後は中国に返還されるそうですが、今までの自由体制の香港とは異質な中国への返還で、

部屋は、寸分のすき間もありませんでしたが、物があっても足りない自分の生活をも一度見直す事ができました。

社会福祉施設も見学させていただきました。まだまだ数的には少なく希望してもなかなか入所できないのが現実のようです。

健康保険の制度はなく老齢年金も公務員のみで、一般の人々はとて不安な老後が待っているわけです。

日本も、老人社会への移行は急激ですが、今回のこの施設見学は福祉に対する認識を高めてくれました。

百万ドルの夜景は、高層ビルのオフィスや貧民アパートからの小さな灯りが入り混じった感じで複雑な気

持で眺めました。

3泊4日というとても短い日程ではありますが、異国の地でたくさんさんの経験や見聞を広めてまいりました。

最後に四十五名の仲間と三名の事務局の方々、一人の病人、事故者もなく無事光町に帰ってこられたことを喜びたいと思います。

そしてこの視察研修旅行を機に、これからの自分達の生活や地域での活性化のお役に少しでもお手伝いする事ができればと考えております。



## コース

- 1日目 香港市内観光
- 2日目 社会福祉施設・高層アパート視察
- 3日目 中国（深圳）視察
- 4日目 香港市内観光・自由行動

